

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月20日(2007.9.20)

【公表番号】特表2003-532639(P2003-532639A)

【公表日】平成15年11月5日(2003.11.5)

【出願番号】特願2001-572047(P2001-572047)

【国際特許分類】

A 6 1 K 6/083 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 6/083 5 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月1日(2007.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 硬化可能な樹脂系、及び、

前記硬化可能な樹脂を硬化させることができる第一の開始剤系、
を含む歯科材料であって、

前記第一の開始剤系は、

(a)少なくとも2種の第三級アミン還元剤及び場合により少なくとも1種の酸化剤、又は、

(b)少なくとも1種の酸化剤及び少なくとも1種の第三級アミン還元剤及び少なくとも1種のメルカプタン還元剤、又は、

(c)少なくとも1種の酸化剤及び少なくとも2種のメルカプタン還元剤、又は、

(d)少なくとも1種の酸化剤及び少なくとも1種の還元剤、ここで、該還元剤は重合可能な第三級芳香族アミンであり、該重合可能な第三級芳香族アミンはビス-N,N-[2-(2-メタクリロールオキシエチルアミノカルボニルオキシ)エチル]-p-トルイジン、ビス-N,N-(2-メタクリロールオキシエチル)-p-トルイジン、4-[2(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-N,N-ジメチルアニリン、ビス-N,N-[2-(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-p-トルイジン及びそれらの混合物からなる群より選ばれる、又は、

(e)少なくとも1種の重合可能な第三級芳香族アミン及び場合により少なくとも1種の酸化剤、ここで、該重合可能な第三級芳香族アミンはビス-N,N-[2-(2-メタクリロールオキシエチルアミノカルボニルオキシ)エチル]-p-トルイジン、ビス-N,N-(2-メタクリロールオキシエチル)-p-トルイジン、4-[2(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-N,N-ジメチルアニリン、ビス-N,N-[2-(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-p-トルイジン及びそれらの混合物からなる群より選ばれる、
を含み、

前記硬化可能な樹脂系及び第一の開始剤系は、調合されたときに、得られる組成物が室温において約180秒未満の初期固化段階時間を有しそして室温において約85秒を超える、延長された可撓性段階可使用時間を有するように選択されたものである、歯科材料。

【請求項2】 硬化可能な樹脂系及び前記硬化可能な樹脂を硬化させることができる第一の開始剤系を含み、前記第一の開始剤系は少なくとも2種の還元剤を含み、そのうちの少なくとも1種はメルカプタンである、歯科材料。

【請求項3】 少なくとも1種の還元剤を含む第一の容器、ここで、該還元剤は、

(a) 少なくとも2種の第三級アミン還元剤、又は、

(b) 少なくとも1種の第三級アミン還元剤及び少なくとも1種のメルカプタン還元剤、
又は、

(c) 少なくとも2種のメルカプタン還元剤、又は、

(d) 少なくとも1種の重合可能な第三級芳香族アミン還元剤、ここで、該重合可能な第三級芳香族アミン還元剤はビス-N, N-[2-(2-メタクリロールオキシエチルアミノカルボニルオキシ)エチル]-p-トルイジン、ビス-N, N-(2-メタクリロールオキシエチル)-p-トルイジン、4-[2(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-N, N-ジメチルアニリン、ビス-N, N-[2-(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-p-トルイジン及びそれらの混合物からなる群より選ばれる、及び、

少なくとも1種の酸化剤を含む第二の容器、

を含み、前記容器のうちの少なくとも一方の中に硬化可能な樹脂系の少なくとも一部を含む、歯科修復材の調製用キットであって、

前記硬化可能な樹脂系、還元剤及び酸化剤は、調合されたときに、得られる組成物が室温において約180秒未満の初期固化段階時間を有しそして室温において約85秒を超える、延長された可撓性段階可使用時間を有するように選択される、キット。

【請求項4】 少なくとも1種の還元剤を含む第一の容器、及び、

少なくとも1種の重合可能な第三級芳香族アミン還元剤を含む第二の容器、ここで、該重合可能な第三級芳香族アミンはビス-N, N-[2-(2-メタクリロールオキシエチルアミノカルボニルオキシ)エチル]-p-トルイジン、ビス-N, N-(2-メタクリロールオキシエチル)-p-トルイジン、4-[2(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-N, N-ジメチルアニリン、ビス-N, N-[2-(2-アクリルアミド-2-メチルプロピオニルオキシ)エチル]-p-トルイジン及びそれらの混合物からなる群より選ばれる、及び、

前記容器の少なくとも一方に硬化可能な樹脂系、

を含む、歯科修復材の調製用キット。

【請求項5】 少なくとも1種の酸化剤を含む第一の容器、

少なくとも2種の還元剤を含み、そのうちの少なくとも1種はメルカプタンである、第二の容器、

を含み、

前記容器のうちの少なくとも一方に硬化可能な樹脂系を含む、歯科修復材の調製用キット。

【請求項6】 少なくとも1つの歯の印象を製造すること、

請求項1又は2のいずれかに記載の歯科材料を含む硬化可能な組成物で前記印象に充填すること、ここで、前記硬化可能な樹脂系及び第一の開始剤系は、調合されたときに、得られる組成物が室温において約180秒未満の初期固化段階時間を有しそして室温において約85秒を超える、延長された可撓性段階可使用時間を有するように選択されたものである、

前記硬化可能な組成物を部分的に硬化させるために十分な時間、少なくとも1つの歯の上に前記印象を配置すること、

前記印象及び部分的に硬化した組成物を取り外しそして余分な硬化した材料を除去して歯科修復材を形成すること、及び、

前記歯科修復材をさらに硬化させること、

を含む、歯科修復材の製造方法。